

世 界 史

注 意

1. 問題は全部で 16 ページである。
2. 解答用紙に氏名を忘れずに記入すること。
3. 解答はすべて解答用紙に記入すること。
4. 問題冊子の余白等は適宜利用してよいが、どのページも切り離してはいけない。
5. 解答用紙は必ず提出のこと。この問題冊子は提出する必要はない。

マーク・シート記入上の注意

1. H B の黒鉛筆またはシャープペンシルを用いて記入すること。
2. 解答用紙にあらかじめプリントされた受験番号を確認すること。
3. 解答する番号の ○ を塗りつぶしなさい。○で囲んだり×をつけたりしてはいけない。

解答記入例(解答が 1 のとき)

1	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/> 2	<input type="radio"/> 3	<input type="radio"/> 4	<input type="radio"/> 5	<input type="radio"/> 6	<input type="radio"/> 7	<input type="radio"/> 8	<input type="radio"/> 9	<input type="radio"/> 0
---	----------------------------------	-------------------------	-------------------------	-------------------------	-------------------------	-------------------------	-------------------------	-------------------------	-------------------------	-------------------------

4. 一度記入したマークを消す場合は、消しゴムでよく消すこと。×をつけても消したことにならない。
5. 解答用紙をよごしたり折り曲げたりしないこと。

[I] 次の文章を読んで、以下の設問に答えなさい。

20世紀前半、中国の華北では新石器時代の発掘が相次いでみられた。まず1920年代、河南省においてスウェーデンの学者アンダーソンによって a が発見され、これは「ア 文化」と呼ばれた。また1930年代には山東省から b が発見され、その文化が「イ 文化」と名付けられた。さらにこの時期、河南省安陽市において遺跡の発掘が本格的に行われ、甲骨文などが発見されて、そこは ウ と称されるようになった。この河南を中心とした黄河中流域において、「イ 文化」が栄えたのが紀元前三千年紀であるが、紀元前二千年紀後半に ウ の文化が栄えた。その間の時期には、二里頭文化、二里岡文化があったとされ、このころを中心に、呪術をともなう宗教や漢字の原型が華北に広められ、中国文化の基礎が築かれたと考えられている。

華北のみならず、長江下流域浙江省の良渚においても b が発見され、これは「イ 文化」とは区別され、「河姆渡文化」と呼ばれている。また、四川では、目の飛び出た面など、独自の「エ 文化」が発見されており、黄河や長江の流域には、様々な独自の文化が存在したことが知られている。さらに、ウ の政権に替わって華北を長期にわたって統治したとされる周の文化は、それまでのものと大きく異なっており、陝西から黄河中流域に新たに入ってきた遊牧民の政権であったとも言われている。このように、中国の文化には複数のルーツが存在し、必ずしも文化的に一枚岩ではなかったが、中国の歴史書からは、考古学的な成果から知りえるような、豊かな過去はあまり見えてこない。我々が歴史を研究する上で重要なことは、史料に書いてあることが、必ずしも真実を伝えているとは限らないということである。

- 問 1 a , b に入るものの組み合わせとしてもっとも適切なもの
を一つ選び、その記号をマークしなさい。 1
- ① a : 青 磁 b : 白 磁 ② a : 白 磁 b : 青 磁
③ a : 彩 陶 b : 黑 陶 ④ a : 黑 陶 b : 彩 陶

問 2 ア , イ , ウ , エ のそれぞれに、もっとも適切なものを次の①～④のなかから一つ選び、その記号をそれぞれマークしなさい。

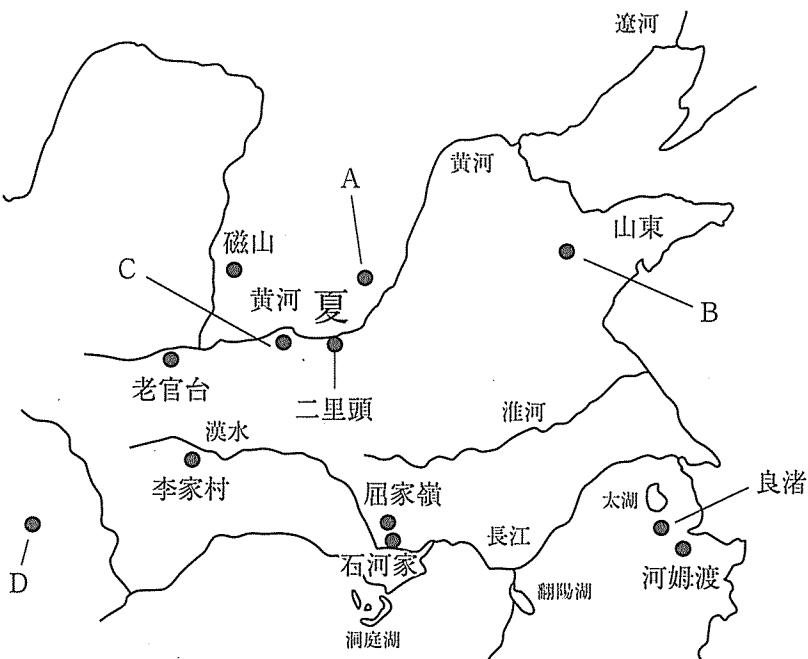
$$\boxed{\text{ア}} = \boxed{2}, \quad \boxed{\text{イ}} = \boxed{3}, \quad \boxed{\text{ウ}} = \boxed{4}, \quad \boxed{\text{エ}} = \boxed{5}$$

- ① 竜山 ② 仰韶 ③ 殷墟 ④ 三星堆

問 3 ア , イ , ウ , エ は、下の地図上のA, B, C, Dのうち、それほどどこに近いか、もっとも適切なものを次の①～④のなかから一つ選び、その記号をそれぞれマークしなさい。

$$\boxed{\text{ア}} = \boxed{6}, \quad \boxed{\text{イ}} = \boxed{7}, \quad \boxed{\text{ウ}} = \boxed{8}, \quad \boxed{\text{エ}} = \boxed{9}$$

- ① A ② B ③ C ④ D



問 4 下線部(a)「紀元前三千年紀」, (b)「紀元前二千年紀」に関連して,

- A. 紀元前三千年紀前半
- B. 紀元前三千年紀後半
- C. 紀元前二千年紀前半
- D. 紀元前二千年紀後半

のそれぞれの時期に含まれるもの次の①～⑥のなかから一つずつ選べ。

$$A = \boxed{10}, \quad B = \boxed{11}, \quad C = \boxed{12}, \quad D = \boxed{13}$$

- ① 紀元前 3800 年
- ② 紀元前 3400 年
- ③ 紀元前 2800 年
- ④ 紀元前 2400 年
- ⑤ 紀元前 1800 年
- ⑥ 紀元前 1400 年

問 5 下線部(c)の国の制度に関する記述として、もっとも適切なものを次の①～⑤のなかから一つ選び、その記号をマークしなさい。 [14]

- ① 周の制度に反対した王莽は、これを重視していた前漢を倒したが、後漢にはまた周の制度に基いた体制が復活した。
- ② 則天武后は、周の諸制度を批判した王莽にならい、周の制度にもとづかない政治を行おうとしたが、その政権は短命に終わった。
- ③ 周の制度を理想とする司馬光に反対し、王安石は、周の制度は旧態依然であるとして、批判した。
- ④ 王莽、則天武后、王安石いずれも周の制度を尊重した。
- ⑤ 王莽は周の制度を尊重したが、王安石は旧態依然たる周の制度を批判した。

問 6 下線部(d)に関連して、A. 『資治通鑑』、B. 『魚鱗図冊』、C. 『大唐西域記』に関する記述として、それぞれもっとも適切なものを次の①～⑤のなかから一つ選び、その記号をマークしなさい。 A = [15] , B = [16] , C = [17]

- ① 司馬光が著した。
- ② 司馬遷が著した。
- ③ 法顯が著した。
- ④ 唐代に書かれた。
- ⑤ 土地台帳であるが、歴史資料としても有用である。

[II] 次の文章 A, B, C を読み、以下の設問に答えなさい。

A. フランスでは 16 世紀後半、王族や貴族が旧教徒(カトリック)と新教徒(ユグノー)にわかれ、戦った。これを ユグノー戦争 という。1584 年に王位継承者のアランソン公が死去すると、唯一の王位継承者 は新教徒であることが問題となつた。旧教徒は大貴族の ア を中心として同盟を結成し、1588 年には首都パリを掌握した。

旧教徒同盟は、バスティーユの要塞を手中にし、パリ市政の運営の変革を図り、立場を異にする要職者に対して厳しい態度で接した。たとえば 1589 年 1 月には、パリ高等法院 の法官 22 名がバスティーユに連行され、投獄された。
(3) 彼らは、旧教側の意に添わない国王への忠誠を捨て、異端と戦う旨の宣誓を強要された。また、1591 年 11 月には、パリ高等法院の法官 2 名が処刑され、広場にその遺骸が曝された。

あくまでも旧教を信奉する国王を望む立場から、新教を容れる国王に対しては、スペイン や 教皇 と手を組むことも辞さず徹底抗戦を行うべきことが主張され、同時期に書かれたパンフレットには以下のような一節が見られる。

「王冠の眞の継承者、それは神の特質を身に帯びるにふさわしい人物である。もし神が我々にフランス人の王を与えられるなら、その名に榮えあれ。もしロレーヌ生まれであるなら、その名に榮えあれ。もしスペイン人であるなら、その名に榮えあれ。もしドイツ人であるなら、その名に榮えあれ。カトリック教徒であり、神の御手より来たる者として敬虔さと正義の心に満ちているのであれば、どこのナシオンの出身であろうと問題ではない。我々が愛するのは国ではなく、宗教なのだから。」

問 1 下線部(1)が始まったのはどの国王の治世か。適切なものを一つ選び、その記号をマークしなさい。 18

- ① フランソワ 1 世
- ② シャルル 9 世
- ③ フランソワ 2 世
- ④ アンリ 3 世

問 2 下線部(2)の人物についての説明として適切でないものを一つ選び、その記号をマークしなさい。 [19]

- ① サン・バルテルミの虐殺は、この人物の婚礼のために集まった新教徒に対して行われた。
- ② 後に国王となった。
- ③ 新教から旧教へと改宗した。
- ④ 旧教徒同盟の首領 ア を暗殺したが、後に自らも暗殺された。

問 3 空欄 ア に当てはまる人名としてもっとも適切なものを一つ選び、その記号をマークしなさい。 [20]

- ① ナヴァール公
- ② マイエンヌ公
- ③ ギーズ公
- ④ オルレアン公

問 4 絶対王政下で重要な役割を負った下線部(3)の機関について、その説明として適切でないものを一つ選び、その記号をマークしなさい。 [21]

- ① 国王が裁判を委任する機関として最高位のものであった。
- ② 国王の発する王令を審査し、批判した。
- ③ 国王に対する抵抗の拠点となることもあった。
- ④ 絶対王政の下でのみ存在し、活動した機関であった。

問 5 下線部(4)に関する出来事(a)～(e)を古い順に正しく並べたものを一つ選び、その記号をマークしなさい。 [22]

- (a) レパントの海戦
- (b) 無敵艦隊の敗北
- (c) ネーデルラント北部の独立宣言
- (d) スペイン王によるポルトガル王位継承
- (e) イグナティウス・ロヨラによるイエズス会創設

- ① (a)～(e)～(d)～(c)～(b)
- ② (d)～(a)～(e)～(b)～(c)
- ③ (e)～(a)～(d)～(c)～(b)
- ④ (a)～(e)～(d)～(b)～(c)

問 6 下線部(5)に関し、16世紀の教皇の事績について適切でないものを一つ選び、その記号をマークしなさい。 [23]

- ① トリエント公会議が開かれ、教皇の至上権が再確認された。
- ② イエズス会は教皇の許可の下に宣教・教育活動を展開した。
- ③ 聖職者の叙任権をめぐって、皇帝と争った。
- ④ 離婚問題を発端としてイギリス国王ヘンリ8世と対立した。

問 7 ユグノー戦争を終結させた国王は新しい王朝に属する。王朝名としてもっとも適切なものを一つ選び、その記号をマークしなさい。 [24]

- ① カペー朝
- ② ハプスブルク朝
- ③ ブルボン朝
- ④ ヴァロワ朝

問 8 1598年のナントの王令の説明として、適切でないものを一つ選び、その記号をマークしなさい。 [25]

- ① 近代ヨーロッパで初めて個人の信仰の自由を認めた王令であるとされる。
- ② ユグノーに一定の政治的権利を認め、ユグノー戦争を終結させた。
- ③ 旧教を重視するルイ14世によって、この王令の廃止が強行された。
- ④ この王令の廃止によって、フランスの国家統一が進み、その経済力も増した。

B. ユグノー戦争の渦中にあって、一部では宗教的寛容が説かれる同時に、宗教問題よりも国家統一を重視する思想の展開が見られた。このような思潮を代表する者として、『国家論』を著して国家主権の絶対性を説き、王権強化を通じての内乱解決を論じた [イ] がいる。対外的にも対内的にも上位の権力をもたない主権としての国家の観念は、三十年戦争の後の [ウ] 条約に基づく国際秩序や、国家単位の富の増大をめざす重商主義政策を基礎づけた。
(6)

重商主義に基づく植民地運営の重要な手段として設立された各国の東インド会社は、独自の軍隊を有し、各地でその衝突が見られた。1740年オーストリ

ア継承戦争が勃発すると、オーストリアを支持するイギリスの東インド会社の軍隊と、プロイセンを支持するフランス東インド会社の軍隊が衝突した。1746年には、フランス東インド会社の攻撃によって、イギリス東インド会社の拠点マドラスが陥落した。1756年に七年戦争が開始されると、1757年にはシャンデルナゴルのフランス要塞がイギリス東インド会社軍の手に落ちた。1759年には、イギリス東インド会社軍がオランダ東インド会社の軍をベンガルで撃退している。

問9 空欄 イ に当てはまる人名としてもっとも適切なものを一つ選び、その記号をマークしなさい。 26

- ① グロティウス ② ボシュエ
③ ボーダン ④ モンテスキュー

問10 三十年戦争の講和条約の条約名として空欄 ウ に当てはまるもつとも適切なものを一つ選び、その記号をマークしなさい。 27

- ① ユトレヒト ② アウグスブルク
③ ウエストファリア ④ ピレネー

問11 ウ 条約の内容として適切でないものを一つ選び、その記号をマークしなさい。 28

- ① オランダが独立した主権国家として承認された。
② ルター派の承認の確認に加え、カルヴァン派の信仰を承認した。
③ フランスがアルザスとロレーヌの一部を獲得した。
④ フランスとスペインはそれぞれが主権国家として、合邦を永久に禁じられた。

問12 下線部(6)について、フランスで特権マニュファクチュアの創設や東インド会社の再興などを行って、この政策を推進した人物としてもっとも適切なものを一つ選び、その記号をマークしなさい。 [29]

- ① ロー ② リシュリュー
③ コルベール ④ マザラン

問13 重商主義に基づく植民地運営の重要な手段として設立された各国の東印度会社の設立と解散について述べた次の文 a, b の正誤の正しい組合せはどれか、一つ選び、その記号をマークしなさい。 [30]

- a イギリス東インド会社は、オランダ東インド会社よりも先に設立された。
b イギリス東インド会社は、オランダ東インド会社よりも先に解散した。

- ① a—正 b—正 ② a—正 b—誤
③ a—誤 b—正 ④ a—誤 b—誤

問14 1761 年に陥落したフランス東インド会社の拠点として、もっとも適切な地名を一つ選び、その記号をマークしなさい。 [31]

- ① ゴア ② ボンベイ
③ バタヴィア ④ ポンディシェリ

C. 主権国家の形成に伴って、絶対王政と呼ばれる統治体制が生まれた。絶対王政の下でも、旧来の身分制は存続し、特権(権利)の共有を核として形成される様々な団体が統治を支えていた。このような体制を根本から問い合わせが、啓蒙思想を通じて活発になっていく。

(7) シェイエスは、175 年ぶりに召集される全国三部会の開催方式についてのパンフレットを著し、特権を享受することが伝統的な「自由」であり、このような自由を享受する人々の団体を通じて統治が行われる、という従来の考え方を、180 度転換する議論を展開した。「第三身分とは何か—全てである」に続く

テーゼが有名であるが、その論述の中で、シェイエスが国民をどのように定義したかが注目される。「ナシオン(国民)とは何か。共通の法律の下で生活し、同じ立法府によって代表される等の条件を満たす人々の団体である」。ここで「ナシオン」は、16世紀末のパンフレットで論じられたナシオン(文章A)とは全く異なるものとして構想されている。

問15 下線部(7)の思想が経済の領域に適用され、重農主義理論を生んだ。その内容として適切でないものを一つ選び、その記号をマークしなさい。 32

- ① 国家・社会の富の基礎は農業生産にある。
- ② 経済活動に対する国家のあるべき態度は「なすにまかせよ」である。
- ③ 奢侈品よりも土地が重要である。
- ④ 輸入の抑制と輸出の促進によって国家財政の収支を改善することが重要である。

問16 啓蒙思想家としてフランスで重視されたルソーはどのような主権論を開いたか、もっとも適切なものを一つ選び、その記号をマークしなさい。

33

- ① 国家主権論
- ② 立憲君主論
- ③ 人民主権論
- ④ 君民共治論

問17 下線部(8)の人物とその著作の説明として、適切でないものを一つ選び、その記号をマークしなさい。 34

- ① シェイエスは第二身分に属するが、著作では特權身分を攻撃した。
- ② その著作は、現実の全国三部会の展開に、理論的支柱を提供した。
- ③ シェイエスは、自ら憲法制定議会の議員となり、1791年憲法の制定に尽力した。
- ④ シェイエスは、ナポレオンとともにクーデターを敢行した。

問18 下線部(9)の説明として、適切でないものを一つ選び、その記号をマークしなさい。 [35]

- ① 教皇と対立していたフィリップ4世が支持を求めて開催したのが最初である。
- ② ルイ14世治下では開催されなかった。
- ③ 1789年の全国三部会では平等を期すため、各身分の議員数は同数とされた。
- ④ 伝統的議決方法は一身分一票という方法であったが、1789年の開催にあたっては、個人別票決の方法も検討された。

問19 以下にあげる組織のうち、下線部(10)の団体として、適切でないものを一つ選び、その記号をマークしなさい。 [36]

- ① 大学
- ② 国家
- ③ 同業組合
- ④ 身分

問20 以上の文章AとCに見られる「ナシオン」の考察として、適切でないものを一つ選び、その記号をマークしなさい。 [37]

- ① シェイエスの構想する「ナシオン」は立法を中心として考えられている。
- ② いかなる時代も「国家」と「ナシオン」は一致する。
- ③ 16世紀には、「ナシオン」よりも宗教を重視する考えがある。
- ④ 16世紀には、「ナシオン」には「出身地」という意味がある。

[Ⅲ] 次の文章を読んで、以下の設問に答えなさい。

1939年8月末に、ドイツとソ連は不可侵条約を締結した。これにより、ナチス・ドイツは、9月1日に(ア)へ侵攻し、第二次世界大戦が始まった。1940年には、ナチス・ドイツはヨーロッパの大部分を占領し、さらに1941年に不可侵条約を破り、ソ連に侵攻した。この結果、ソ連は連合国側に加わることとなる。

ソ連軍は大きな損害を出したが、1942年～1943年の(イ)での戦いを契機に、領内のドイツ軍を壊滅させ、最終的にはドイツ軍を押し返した。そして、ソ連の指導者である(ウ)は連合国側の指導者の一人として、戦後の方針について^①様々な会談を行った。

東欧諸国は、ソ連によってナチス・ドイツから解放されたため、各国で親ソ的政権が作られた。これに対し、アメリカ合衆国や西欧諸国は警戒感を強めたが、ソ連は社会主义圏の拡大を進めた。1947年にヨーロッパの経済復興の援助のために、アメリカ合衆国が(エ)を発表すると、ソ連・東欧諸国はこれを拒否し、情報交換機関として(オ)を結成した。また、経済協力機構として、(カ)が設立された。ただし、ユーゴスラヴィアは、第二次世界大戦の際に、(キ)が率いる抵抗運動により自力で解放に成功したため、独自の路線を歩んだ。

敗戦国となったドイツは、英米仏ソの4カ国によって分割占領された。その首都であるベルリンも同様に分割占領された。1948年6月には、ベルリン封鎖が^③行われた。これにより、ドイツの東西分裂は決定的となり、1949年秋にドイツ連邦共和国とドイツ民主共和国が成立し、「冷戦」の象徴となった。

その後、1953年に(イ)が死去すると、ソ連の指導者は、一定の自由化の方向性を打ち出した。これを受けて、東欧諸国では、民主化を求める動きが生じたが、しかし、この時期においてはこれらの運動は封じられた。^⑤

問 1 (ア)に入れるのにもっとも適切なものを一つ選び、その記号をマーク
しなさい。 38

- ① フランス ② ポーランド
③ オーストリア ④ チェコスロヴァキア

問 2 (イ)に入れるのにもっとも適切なものを一つ選び、その記号をマーク
しなさい。 39

- ① プレスト＝リトフスク ② レニングラード
③ モスクワ ④ スターリングラード

問 3 (ウ)に入れるのにもっとも適切なものを一つ選び、その記号をマーク
しなさい。 40

- ① レーニン ② ブハーリン
③ トロツキー ④ スターリン

問 4 (エ)に入れるのにもっとも適切なものを一つ選び、その記号をマーク
しなさい。 41

- ① 平和十原則 ② マーシャル＝プラン
③ ヤング案 ④ ドーズ案

問 5 (オ)に入れるのにもっとも適切なものを一つ選び、その記号をマーク
しなさい。 42

- ① 第一インターナショナル ② 第二インターナショナル
③ コミンフォルム ④ コミニテルン

問 6 (カ)に入れるのにもっとも適切なものを一つ選び、その記号をマークしなさい。 43

- ① コメコン(COMECON)
- ② ヨーロッパ経済共同体(EEC)
- ③ ヨーロッパ石炭鉄鋼共同体(ECSC)
- ④ 独立国家共同体(CIS)

問 7 (キ)に入れるのにもっとも適切なものを一つ選び、その記号をマークしなさい。 44

- ① ワレサ
- ② ゴムウカ(ゴムルカ)
- ③ ティトー
- ④ ハヴェル

問 8 下線部①について、1941年にチャーチルとローズヴェルトの間で行われ、戦後構想の原則を示した会談としてもっとも適切なものを一つ選び、その記号をマークしなさい。 45

- ① 大西洋会談
- ② カイロ会談
- ③ テヘラン会談
- ④ ヤルタ会談
- ⑤ ポツダム会談
- ⑥ マルタ会談

問 9 下線部①について、1943年にローズヴェルト、チャーチル、蔣介石の間で行われ、対日処理方針を決めた会談としてもっとも適切なものを一つ選び、その記号をマークしなさい。 46

- ① 大西洋会談
- ② カイロ会談
- ③ テヘラン会談
- ④ ヤルタ会談
- ⑤ ポツダム会談
- ⑥ マルタ会談

問10 下線部①について、1945年にローズヴェルト、チャーチル、(ウ)の間で行われ、戦後のドイツ処理、ソ連の対日参戦を決めた会談としてもっとも適切なものを一つ選び、その記号をマークしなさい。 47

- ① 大西洋会談
- ② カイロ会談
- ③ テヘラン会談
- ④ ヤルタ会談
- ⑤ ポツダム会談
- ⑥ マルタ会談

問11 下線部②について、ソ連が社会主義圏を拡大していることを批判した言葉
としてもっとも適切なものを一つ選び、その記号をマークしなさい。 48

- ① タタールの平和 ② ヨーロッパの火薬庫
③ 鉄のカーテン ④ 人民の中へ

問12 下線部②について、1940年代に社会主義国化した国として適切ではない
ものを一つ選び、その記号をマークしなさい。 49

- ① オーストリア ② アルバニア
③ ルーマニア ④ ブルガリア

問13 下線部③について述べた文として適切ではないものを一つ選び、その記号
をマークしなさい。 50

- ① ソ連が、英米仏の占領地域における通貨改革に対抗して行った。
② 西ベルリンを結ぶ交通路が全面封鎖された。
③ 大空輸作戦が強行され、西ベルリンに食料・燃料を運んだ。
④ 封鎖が公式に解かれることはなかった。

問14 下線部④について述べた文としてもっとも適切なものを一つ選び、その記号
をマークしなさい。 51

- ① アデナウアーの下で急激な経済復興を成し遂げた。
② 北大西洋条約機構(NATO)に発足以来加盟した。
③ ブラントが、アジア諸国との協調を深めるための東方外交を行った。
④ ヨーロッパ自由貿易連合(EFTA)に加盟した。

問15 下線部⑤に関して、この時期の東欧圏の動きについて述べた次の文 a, b, c が、年代の古いものから順に正しく配列されているものを、下の①～⑥から一つ選び、その記号をマークしなさい。 [52]

- a 東ドイツにおいて、ベルリンの壁が作られた。
- b チェコスロヴァキアで「プラハの春」と呼ばれる改革が行われたが、ワルシャワ条約機構軍が軍事介入した。
- c ハンガリーにおける社会主义体制からの離脱を求める動きを、ソ連軍が武力鎮圧した。

① a → b → c

② a → c → b

③ b → a → c

④ b → c → a

⑤ c → a → b

⑥ c → b → a



